

2024年7月16日

各位

株式会社 QR インベストメント
株式会社 Carbon Ventures**「北陸地域ベンチャーファンド」による投資実行について**

株式会社北國フィナンシャルホールディングスの子会社である株式会社 QR インベストメント（本社：石川県金沢市、代表取締役：浜野 文雄）と三谷産業株式会社の子会社である株式会社 Carbon Ventures（本社：石川県金沢市、代表取締役：内田 大剛）は、共同で設立した北陸地域ベンチャーファンド（以下 当ファンド）より、このたび、株式会社 Dioseve（本社：東京都江東区、代表取締役：岸田 和真「以下 Dioseve」）に投資を実行したことをお知らせいたします。

◆Dioseve について**「全ての人々に新たな選択肢を ～iPS 細胞由来の卵子作製で目指す革新的な不妊治療～」**

Dioseve は、iPS 細胞を短期間で安価に、かつ大量に卵子（卵母細胞）に分化誘導することができる極めて革新的な技術を保持しており、同社は、本技術を応用することで、人々が年齢や体質に関係なく子どもをもつことができる社会を目指しています。日本国内における生殖補助医療の実施回数は過去 20 年程で飛躍的に増加しているものの、生殖補助医療の成功率はむしろ低下しています。その背景には、晩婚化の流れから以前よりも高齢での妊娠を望むカップルが増えていることが一因と考えられます。同社の技術は、現在の治療法を劇的に変革することで、夫婦やカップルに多様な選択を提供することを目指すものです。



同社が提供するソリューション（イメージ図）

現在の生殖補助医療は約 50 年前の体外受精の発明以後、際立った技術革新が起きておらず、妊孕性は夫婦、カップルの体質や年齢に大きく依存します。そのため、「妊娠適齢期を前提にしたライフプラン」や「キャリアか子供かの二者択一」を迫られる女性が多くいらっしゃいます。

本技術を生殖補助医療として応用することによって、全ての夫婦やカップルが「子ども

ができるか分からない」という不安や、妊娠の適性年齢という制約から解放され、それぞれが望むタイミングで母親になる選択肢を提供することを目指します。

◆出資の背景について

2023年度の日本国内の出生数は全国72万6千人と過去最低を更新し、少子化の進行が危機的な状況にある中、北陸地域においても1万7752人と少子化が進行しています。各自治体が結婚や出産、子育てといったライフステージに応じた支援を強化しているものの、少子化に歯止めがかかっていない状況にあります。同社の技術が社会実装されることで、女性のライフステージに多様な選択肢が提供されることとなり、北陸地域における将来的な出生率改善への貢献可能性にも期待して、投資を実行しました。当ファンドは、投資実行後もLP各社を通し、同社の提供する画期的な不妊治療法の地域内医療施設への導入拡大に向けた支援可能性を検討してまいります。

◆出資先の会社概要

会社名 株式会社 Dioseve (ディオシーヴ)
代表者 代表取締役 岸田 和真
本社所在地 東京都江東区新木場1丁目17-8 三井リンクラボ新木場2 223号室
事業内容 iPS細胞由来の卵子を利用した生殖補助医療の開発
ホームページ <https://dioseve.com>

◆北陸地域ベンチャーファンドについて <https://hrv.co.jp/>

| | |
|------|--|
| 名称 | 北陸地域ベンチャー投資事業有限責任組合 (略称：北陸地域ベンチャーファンド) |
| 設立 | 2022年4月21日 |
| 出資者 | 無限責任組合員 (GP)： 株式会社 Carbon Ventures 株式会社 QR インベストメント 有限責任組合員 (LP)： 三谷産業株式会社 株式会社北國銀行 |
| 存続期間 | 10年 (但し、合意により最大2年間の延長可能) |
| 投資対象 | ・技術革新を通じた新製品・新サービスを地域内ひいては、全国に発信する北陸地域のベンチャー企業 ・新たな価値の創造や生産性向上に資するサービス展開で、北陸地域の活性化への貢献が期待されるベンチャー企業 ・重点領域は、(1) IT サービス、(2) ソフトウェア、(3) 医療機器・ヘルスケア、(4) バイオ・製薬、(5) エネルギー、(6) フィンテック 等。 ・投資実行時点での本支店の所在地や業歴、規模は問いません。 |
| 特徴 | ・銀行と複合商社の協業による、顧客紹介や販促支援を始めとした幅広い |

| | |
|--|---|
| | <p>いサポートで、革新的な新事業の市場へのアクセスを強力に支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資金使途の制約はありませんので、人件費や販促費・開発費等幅広い活用が可能です。 |
|--|---|



ファンドの体系図

(補足情報)

【Carbon Ventures について】

北陸地域の経済活性化に向けたスタートアップ支援ファンドのゼネラルパートナーとして、起業家の持つ潜在力を支援し、イノベーションの創出を目指します。

投資先企業と当社親会社である三谷産業の事業シナジーを生んでいくほか、ベンチャー企業とのビジネスマッチングや先端技術の発掘で、産業界の革新を実現します。

<https://www.mitani.co.jp/ventures/>

【QR インベストメントについて】

地域の投資会社として、地域のお客さまの事業を支えることを大きなミッションに掲げております。お客さまのステージ毎の様々なニーズにお応えする資本支援を提供することで、地域全体の成長、価値向上に貢献してまいります。

<https://www.hokkokubank.co.jp/qri/>

以上